

公益社団法人 日本材料学会
腐食防食部門委員会 第357回例会

日 時：2024年11月29日(金) 12:45～16:30

場 所：大阪府教育会館 たかつガーデン 地下1階 オリーブ

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町7番11号 TEL: 06-6768-3911

(近鉄「大阪上本町」駅から徒歩約5分, Osaka Metro 谷町線「谷町九丁目」
駅から徒歩 約8分. <https://www.takatsu.or.jp/access>)

腐食防食部門委員会の法人委員・個人委員はオンラインでの視聴も可能とします。

主題「非破壊検査技術の最近の進歩と設備診断への適用」

プラント設備の高経年化が進む中、腐食や劣化による事故や故障の未然防止、効果的なメンテナンス計画の策定、そして設備の精度の高い寿命予測が以前にも増して切望されている。これらの実現において、非破壊検査は、最も重要な技術の一つと言える。本例会では、設備診断への適用において特に注目される新しい非破壊検査技術について、大学や産業界から専門家をお招きして講演いただく。聴講される皆様が、注目される非破壊検査の理論と応用に関する理解を深め、実務における課題解決のヒントを掴まれることを期待する。

— プログラム —

Business Meeting

12:45～13:00

(司会 矢野 昌也 住友化学(株))

1. 超音波散乱波を用いた火力発電設備のクリープ損傷評価について 13:00～13:50
三原 毅 島根大学
2. ドローン搭載用ミリ波レーダの開発と構造物診断への応用 13:50～14:40
永妻 忠夫 東京大学

休 憩

14:40～14:50

(司会 平山 隆一 ダイキン工業(株))

3. AIを活用した熱交換器管端溶接部のフェーズドアレイ UT(kantanPAUT) 14:50～15:40
篠田 薫 日立造船(株) (2024/10/1以降、カナデビア(株))
4. 海外の非破壊検査・ロボット技術の適用例 15:40～16:30
小林 哲治 Advantec-IS(株)

(協賛予定) 化学工学会, 火力原子力発電技術協会, 資源・素材学会, ステンレス協会, 石油学会, 電気化学会, 土木学会, 日本機械学会, 日本金属学会, 日本建築学会, 日本原子力学会, 日本鋼構造物協会, 日本鉄鋼協会, 日本プラントメンテナンス協会, 日本防錆技術協会, 日本保全学会, 腐食防食学会, 溶接学会, 日本高圧力技術協会, 日本非破壊検査協会, 日本溶接協会

腐食防食部門委員会委員以外の方は、参加費を戴きます。

日本材料学会・協賛学会会員：5,000円, その他非会員：10,000円。

【申込先】 〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町1-101 公益社団法人日本材料学会
e-mail : jimu@office.jsms.jp

第 357 回例会 参加申し込み要領

申し込み期限：2024 年 11 月 22 日（金） 正午（厳守）

申し込み先：日本材料学会事務局， Email: jimmu@office.jsms.jp

（1）会場での参加（腐食防食部門委員会委員および委員外の参加者）

会場での参加を希望される方は、上記の期日までに参加者の(a)所属、(b)氏名および (c)メールアドレスを日本材料学会の事務局宛にメールで連絡下さい。メールの見出しおよび本文に、「**会場参加申し込み 腐食防食 357 回例会**」と明記下さい。申し込み期限後および会場での参加申し込みはできません。

会場での参加受け付け及び講演予稿(腐食防食部門委員会資料)の配布はいずれもおこないません。参加者は事前に（法人委員は代表者へ）郵送された腐食防食部門委員会資料あるいはその写しを各自持参下さい。

腐食防食部門委員会の法人委員については、代表者の所属企業内の 3 名まで会場に参加できます。個人委員および委員外のご参加は、ご本人 1 名のみとなります。法人委員の参加者は、代表者でとりまとめ、一括でお申し込み下さい。ただし、全体の参加人数が、会場の予定収容人数を上回る見込みとなった場合には、申し込み期限後に参加人数の減員をお願いする可能性があります。

（2）リモート参加（腐食防食部門委員会委員のみ）

腐食防食部門委員会の法人委員および個人委員は、オンライン方式でのリモート参加が可能です。リモートは、原則、視聴のみとします。講演者への質疑を希望する方は会場に参加下さい。

リモート参加希望者は、（1）の会場参加と同じ要領で、期限までに (a)所属、(b)氏名および (c)メールアドレスを日本材料学会の事務局宛にメールで申し込み下さい。申し込みが無い場合は参加できません。申し込みのメールの見出しおよび本文に「**リモート参加申し込み 腐食防食 357 回例会**」と明記下さい。

腐食防食部門委員会の法人委員は、会場での参加者とは別途で、代表者の所属企業内の原則 5 名までリモート参加が申し込みます。会場での参加の申し込みと同じく法人委員の参加者は、代表者でとりまとめいただき、一括でお申し込み下さい。

リモート参加の申し込み者には、**2024 年 11 月 26 日** を目処に、ご連絡いただいたメールアドレス宛に個別に Zoom ミーティングの招待状を送信致します。また、リモート参加者は、次の注意事項を遵守下さい。

<リモート参加の注意事項>

- (1) 日本材料学会事務局に、リモート参加を申し込んだ参加者（以下「リモート参加者」）以外に、お送りする Zoom 招待状の内容を知らせないようご注意ください。
- (2) 申し込み者以外の方が、申し込み者とともに同一施設や同一デバイスで例会内容を閲覧することを禁止します。
- (3) 本例会の静止画および動画の撮影ならびに音声の録音は一切禁止します。また、講演内容および質疑応答の部分および全体の無断での引用・転載を禁止します。
- (4) 本例会の参加に使用する機材および回線の準備・調整は申し込み者でおこなって下さい。当部門委員会では接続に関する技術的な支援は一切おこないません。また、機材および回線の不具合などにより正しく参加や視聴ができない場合の補償はいたしません。

以上